

# 平成 22～24 年度 JSPS 組織的な若手研究者等海外派遣プログラム

## 「若手生命科学研究者による国際共同研究拠点形成を目指した海外派遣プログラム」

### 海外共同研究派遣 (RL) 報告会

日時：平成 25 年 3 月 11 日 (月) 16:00 - 18:30

場所：熊本大学本荘北地区 臨床医学教育研究センター 1 階 奥窪記念ホール (基礎医学研究棟 東側)

## プログラム

司会・進行：伊藤 隆明 (大学院教育委員会国際部会長／大学院生命科学研究所 機能病理学分野 教授)

スケジュール	演 題	演 者	所 属
16:00 - 16:05	開会の辞	竹屋 元 裕	大学院生命科学研究所長／大学院医学教育部長／ 大学院生命科学研究所・細胞病理学分野・教授
16:05 - 17:10 (各 8 分)	HIV の中枢神経系コンパートメント化に関する研究	高 宗 暢 暁	大学院生命科学研究所・薬学生化学分野・助教
	HIV-1 増加抑制に関する可能性のある内在性レトロウイルス HERV の解析	門 出 和 精	大学院生命科学研究所・感染防御学分野・助教
	活性酵素シグナル伝達分子の生体内での生成およびシグナル伝達機構の解明	藤 井 重 元	大学院生命科学研究所・微生物学分野・助教
	サイトゾル AAA タンパク質 Cdc48p/97 によるミトコンドリア形態制御および tER 形成の分子機構	江 崎 雅 俊	発生医学研究所・分子細胞制御分野・助教
	動的タンパク質結晶学による DNA ポリメラーゼの反応機構の研究	中 村 照 也	大学院生命科学研究所・機能分子構造解析学分野・助教
	転写因子 Runx2 の転写制御機構の構造学的解明	諏 訪 喜 昭	薬学部・医薬高分子学分野・特任助教
	マウス生殖工学技術を利用した日米における効率的なマウスバンクシステムの構築	竹 尾 透	生命資源研究・支援センター・資源開発分野・助教
	大腸癌に対する腹腔鏡およびロボット手術手技習得	坂 本 快 郎	医学部附属病院・高度医療開発センター 消化器癌集学的治療学分野・助教
17:10 - 17:25	～休 憩～		
17:25 - 18:30 (各 8 分)	炎症性網膜疾患モデルマウスにおける Angptl2 に関する研究	伊 藤 康 裕	医学部附属病院・眼科・助教
	急性期脳卒中に関する臨床研究、血行再建の技術習得とその教育法／血管内治療における中枢神経発生学と血管機能解剖学の研究	大 森 雄 樹	医学部附属病院・脳神経外科・特任助教
	脳腫瘍に対する腫瘍免疫反応の制御機構の解明ならびに HLA class 1 抗原の免疫組織学的解析	大 西 紘 二	大学院生命科学研究所・細胞病理学分野・助教
	脳腫瘍治療を目的とした腫瘍免疫を抑制する MDSCs の制御機構の解明ならびに脳腫瘍における IL-4 受容体の機能の解明	藤 原 章 雄	大学院生命科学研究所・細胞病理学分野・助教
	更年期障害モデルマウスにおける海馬 BDNF 関連遺伝子の性差とエストロゲンの効果に関する研究	副 田 二 三 夫	大学院生命科学研究所・環境分子保健学分野・助教
	扁桃神経細胞を構成する Dbx1 発現神経細胞系譜の発生機構と機能の解析	江 角 重 行	大学院生命科学研究所・脳回路構造学分野・助教
	ホメオボックス型転写因子 Dbx1 変異マウスを用いた視交叉上核の発生機構と脳の形態形成機構の解析	畠 山 淳	発生医学研究所・脳発生分野・助教
	島皮質の発生・分化に関する研究	竹 本 誠	大学院生命科学研究所・知覚生理学分野・助教
18:30	閉会の辞	伊 藤 隆 明	大学院教育委員会国際部会長／大学院生命科学研究所・機能病理学分野・教授